

事務事業名	ビジネスネットワーク支援・受注開拓事業			会計	一般会計		事業種別	政策	開始	9	終了	
H27担当課等名	工業課	H27係等名	工業振興係	H26係等名	工業振興係							
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり									
	施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化									
目的	対象(誰・何を)	飯田下伊那地域の企業						指標名及び単位		26年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	付加価値の高い仕事を多く受注する。・体質改善・人材育成・受注連携・技術力の向上・高付加価値化・新技術獲得・情報力の向上を目指す						対象指標	工業統計による事業所数(飯田下伊那)		503	
	向上させたい上位施策の成果指標	既存事業者の出荷額(工業)飯田下伊那(億円)							登録企業数		103	
目標	種別	指標名及び単位				26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	受注額(百万円)				330	587	400	350			
	定性目標											
事業概要	<p>平成9年8月設立。会員企業の受注営業活動に重点をおきながら、様々な情報発信、異業種との連携により共同製品開発、新産業分野の情報収集及びプロジェクト化などの活動を専門スタッフを配置してサポートする。</p> <p>市町村負担金 3,422千円 (内、飯田市負担金 2,520千円) 会員企業負担金 3,520千円 計 6,942千円</p>											
26年度事業内容	事業内容					名称			活動指標			
	1 広域ネットワークによる共同受注システムの運営及び公式ウェブサイトによる広報活動支援					1 情報ネットの活用			1 314件			
	2 会員情報交換会議の開催(隔月)					2 配布数			2 2700冊			
	3 製品開発及び販路開拓支援					3 各種展示商談会出展			3 5回			
	4 各種展示商談会への出展支援					4 営業窓口担当者会議			4 5回			
	5 営業用企業ガイドブックの作成及び配布					5 新商品開発プロジェクト会議			5 256回			
	6 各種研修(勉強)会の開催											
	7 各地で開催されるシンポジウムやフォーラムに参加し、新産業分野の情報収集											
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		2,520	2,520	2,520	2,520							
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他												
一般財源		2,520	2,520	2,520	2,520							
人件費計(千円)②		1,075		1,398								
正規職員所要時間		0										
臨時職員所要時間		1,000		1,300								
総事業費①+②		3,595	2,520	3,918	2,520							
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>結成17年を経て会員数が103社となり、オーガナイザー2名による会員企業の受注営業活動をサポートにより受注額を大幅に上回ることができた。また、複数の開発案件をサポートし、新たな製品や技術を開発することに繋がり、「支援センター」の求められる役割については一定の役割を果たすことができた。そのほか、会員企業による自主事業(展示会)を実施し、地域内への紹介も行った。</p>											
改革改善の考え方	①問題点	ネットワーク支援センターとNESUC-IIDAの役割と位置づけを確認する必要がある。オーガナイザーが会員企業の個別案件に係わる時間が増加しており、他の会員企業とのバランスの均衡が取りにくい。										
	②改革提案	NESUC-IIDAの主体的な取り組みになるように、自立化に向けた検討を会員企業とともに進めていく。また、会員企業の個別案件については、受益者負担の原則と自立化のため、企業側の費用負担等を産業センターと検討を継続して行いたい。										